専　門　教　養
令和 4 年 7 月
60分

受　験　教　科　等	
中・高等学校共通	**保健体育**

注　意

1　指示があるまで、問題冊子を開いてはいけません。

2　全て係員の指示に従って、静粛に受験してください。

3　机上には、受験票、筆記用具、時計以外のものを出してはいけません。

4　他の受験者の迷惑になるような行為、スマートフォン等の使用及び不正行為をしてはいけません。

5　解答時間は60分です。途中退出はできません。

6　問題冊子のページ数は、16ページです。はじめにページ数を確かめてください。

7　解答用紙に、**必要事項が正しく記入・マークされていない場合には、解答は全て無効**となります。解答用紙の**【1】の欄には、受験番号を記入**し、**受験番号に対応する数字をマーク**してください。**【2】の欄には、氏名を記入**してください。ただし、**【3】の選択問題を表す欄のマークは不要**です。

8　問題冊子の余白等は、適宜使用しても構いませんが、どのページも切り離してはいけません。

9　問題文中の「学習指導要領」は、特に指示がある場合を除いて、平成29年、平成30年又は平成31年告示の「学習指導要領」を表しています。

10　問題の内容についての質問には一切応じません。

解答上の注意

1　解答は、問題文や解答用紙の注意事項に従って、解答欄にマークしてください。各問に対して、正答は一つだけです。**各解答欄に二つ以上マークした場合は誤り**とします。

2　「解答番号は 1 。」と表示のある問に対して、**3**と解答する場合には、次の（例）のように解答番号 1 の解答欄の③にマークしてください。

（例）

解答番号	解答欄
1	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ⊖

1 体育・スポーツに関する次の各問に答えよ。

〔問 1〕 「スポーツの実施状況等に関する世論調査」（スポーツ庁　令和３年２月）に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **1** 。

1 スポーツ実施率について、成人の週１日以上スポーツをする者の割合は、全ての年代で第２期スポーツ基本計画において掲げた成人のスポーツ実施率の目標を達成できている。

2 スポーツの価値について、運動・スポーツに関して、「大切」「まあ大切」としている者は全体の半数以下で、日常的に運動している者ほど強く感じている。

3 スポーツの価値について、スポーツがもたらす効果としては、全体で「健康・体力の保持増進」を感じている者が最も高く、「人と人との交流」「精神的な充足感」と続いている。

4 この１年間に実施した運動・スポーツの種目について、全体では「トレーニング」が最も多く、「体操」「ウォーキング」と続いている。

〔問 2〕 「令和３年度『東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査』報告書」（東京都教育委員会　令和４年１月）に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **2** 。

1 持久力は、令和元年度と比較して向上の傾向にある一方、体の柔らかさは、令和元年度と比較して低下の傾向にある。

2 体力合計点は、運動・スポーツの実施頻度及び時間が多い児童・生徒と少ない児童・生徒とを比較しても変わらない。

3 朝食を毎日食べている生徒は、中学生において５割程度で、学年が進むにつれて増加の傾向にある。

4 令和３年度の携帯電話等の使用時間であるスクリーンタイムは、令和元年度と比較して、顕著に増加している。

〔問 3〕 スポーツ基本法に関する記述として**適切でないもの**は、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は $\boxed{3}$ 。

1 地方公共団体は、スポーツに関する施策に関し、国との連携を図りつつ、自主的かつ主体的に、その地域の特性に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。

2 文部科学大臣は、スポーツに関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、スポーツの推進に関する基本的な計画を定めなければならない。

3 公立学校の設置者は、その設置する学校の教育に支障のない限り、当該学校のスポーツ施設を一般のスポーツのための利用に供するよう努めなければならない。

4 学校は、広く住民が自主的かつ積極的に参加できるような運動会、競技会、体力テスト、スポーツ教室等のスポーツ行事を実施するよう努めなければならない。

2 事故防止及び安全管理に関する次の各問に答えよ。

〔問 1〕 熱中症に関する記述として、「学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き」（環境省・文部科学省　令和３年５月）に照らして適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **4** 。

1 令和元年度の災害共済給付のデータによると、学校の管理下における熱中症は、部活動が始まる中学１年生時に最も多くの生徒が発症している。

2 熱中症警戒アラートとは、熱中症の危険性が極めて高い暑熱環境が予測される際に、環境省・気象庁が新たに暑さへの「気づき」を呼びかけ、国民の熱中症予防行動を効果的に促すための情報提供のことをいう。

3 屋外でＷＢＧＴを測定する際には、黒球付きの暑さ指数計を使用し、輻射熱の影響を受けないよう直射日光を避けた場所で行い、手で持って使用する際には、黒球を握ったり、通気口をふさいだりしないようにする。

4 意識障害が疑われる重症の場合の身体冷却法としては、水道につないだホースで全身に水をかけ続ける水道水散布法が最も効果的とされており、次に、水分補給させてから涼しい場所に移動させ、風を送る方法が推奨されている。

〔問 2〕 学校における体育活動での事故防止に関する記述として、「『体育活動中における骨折事故の傾向及び事故防止対策』調査研究報告書」（独立行政法人日本スポーツ振興センター令和３年３月）に照らして適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **5** 。

1 平成30年度の体育活動中の骨折事故の発生件数及び発生率は、中学校、高等学校共に平成20年度と比較して大幅に増加している。

2 中学校、高等学校等における体育活動中の骨折事故件数に占める体育授業中の割合は約６割で、部活動中の割合は約４割である。

3 中学校、高等学校等の骨折事故件数は、体育授業中ではサッカーが最も多く、部活動中では柔道が最も多い。

4 中学校、高等学校等での部活動における、重症の骨折事故は、他の選手と接触したり、バランスを崩したりして転倒した場合に起きている。

〔問 3〕 応急手当に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **6** 。

1 擦り傷を負った場合は、感染防止のため、プラスチック手袋又は清潔なビニール袋を装着した手で、清潔な布を受傷部位に当ててしっかりと圧迫する。汚染のある傷は水道水で十分に水洗いし、汚染物を除去する。

2 鼻血が出た場合は、椅子に座って上を向かせ、繊維の細かいティッシュペーパーを詰め、鼻を強くつまみ、額から鼻の周囲を冷やし安静にさせる。60分経っても出血が続くようであれば内科的な基礎疾患など別の原因も考えられるため医療機関を受診させる。

3 足首を捻挫した場合は、安静にし、患部を温め血管を拡張させてリラックスさせる。また、収縮性の包帯などを用いて圧迫を行い、心臓よりも足が低くなるように横にし、腫れや出血が悪化するのを防ぐ。

4 脳振盪など頭部に衝撃を受けた後は、ジョギングやストレッチなどの軽い運動で気分の変調などが見られないか観察を行い、何らかの異変が見られるようであれば医療機関を受診させる。

3　「体育」に関する次の各問に答えよ。

〔問 1〕　中学校学習指導要領解説保健体育編（文部科学省　平成29年７月）の「体つくり運動」における〔第１学年及び第２学年〕の「体の動きを高める運動」に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **7** 。

1　動きを持続する能力を高めるための運動の行い方の例には、床やグラウンドに設定した様々な空間をリズミカルに歩いたり、走ったり、跳んだり、素早く移動したりすることがある。

2　巧みな動きを高めるための運動の行い方の例には、自己の体重を利用して腕や脚を屈伸したり、腕や脚を上げたり下ろしたり、同じ姿勢を維持したりすることがある。

3　力強い動きを高めるための運動の行い方の例には、ステップやジャンプなど複数の異なる運動を組み合わせて、エアロビクスなどの有酸素運動を時間や回数を決めて行うことがある。

4　体の柔らかさを高めるための運動の行い方の例には、大きくリズミカルに全身や体の各部位を振ったり、回したり、ねじったり、曲げ伸ばしたりすることがある。

〔問 2〕　次の記述は、マット運動における倒立の、ある指導の方法に関するものである。この指導の方法として、「学校体育実技指導資料第10集　器械運動指導の手引」（文部科学省　平成27年３月）に照らして適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **8** 。

> 怖くて脚を振り上げられず、逆位になる前に戻ってきたりするなど、倒立が苦手な生徒に対する指導である。手をマットに着き、逆位になった状態から一人の補助者が片足を持ち、もう一人の補助者が台から踏みきった足を持つようにするため、補助も易しく、生徒も倒立になることの不安が解消される。

1　脚の振り上げからの壁倒立

2　腕立て正面支持臥から倒立

3　肋木で壁登り倒立

4　跳び箱の台から倒立

〔問 3〕 陸上競技の４×100mリレーに関する記述として、「陸上競技ルールブック2022年度版」（公益財団法人日本陸上競技連盟　2022年４月）に照らして適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は $\boxed{9}$ 。

1　第一走者がクラウチングスタートで位置についたとき、競技者は、出発の合図が鳴るまでは、スタートライン及び前方のグラウンドに手や足を触れたりバトンを触れさせたりしてはならない。

2　全走者間のテイク・オーバー・ゾーンは20mとする。テイク・オーバー・ゾーンを示すライン上はテイク・オーバー・ゾーン外のため、バトンを受け取る競技者はラインを含まないゾーン内であれば、どこから走り出してもよい。

3　バトンの受け渡しは、受け取る競技者にバトンが触れた時点に始まり、受け取る競技者の手の中に完全に渡り、唯一の保持者となった瞬間に成立することから、渡し手と受け手の両者の身体の位置がテイク・オーバー・ゾーンの中でなければならない。

4　バトンパスが完了し、受け手が唯一の保持者となった後にバトンを落としたら、受け手が拾わなくてはならない。この場合、競技者は距離が短くならないことを条件にバトンを拾うために自分のレーンから離れてもよい。

〔問 4〕 水泳のスタート及びターンの指導に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は $\boxed{10}$ 。

1　クロールにおける水中からのスタートでは、水中で両足あるいは左右どちらかの足をプールの壁につけた姿勢から、スタートの合図と同時に顔を水中に沈め、抵抗の少ない流線型の姿勢をとって力強く壁を蹴り、水中における一連の動きから泳ぎ出すよう指導する。

2　メドレーリレーのスタートは背泳ぎで水中から行い、両手でスターティンググリップを持ち、つま先は必ず水面の下に置き、出発合図でスタートした後、15mまでに腕又は指先が水面に浮上するよう指導する。

3　オープンターンでは、全ての泳法において片手でプールの壁にタッチするようにし、膝を抱えるようにして体を反転し壁を蹴り出し、減速する前にキックするよう指導する。

4　クイックターンでは、ターン直前にキックをしないで頭を入れ、手で水を頭上方向におさえ、腰部を支点にして体を縦に回転させ、壁をしっかりと蹴ると同時にストリームラインをつくるよう指導する。

〔問 5〕 バスケットボールのプレーについて、「2022バスケットボール競技規則」（公益財団法人日本バスケットボール協会　2022年３月）に照らして、違反とならないものとして適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **11** 。

1　ドリブルでフロントコートに進めたが、相手プレーヤーが寄ってきたためにバックコートにいる味方プレーヤーにパスをしてスペースをつくってから、再度フロントコートでボールを受けて、攻撃を組み立て直すこと。

2　ドリブルしているときに、味方プレーヤーがゴール前に走り込んだので、パスをしようとボールを両手で持ったが、相手プレーヤーがいたためにパスをせずに、再度ドリブルをしてゴールに近づきシュートすること。

3　攻撃が始まってから15秒後にシュートしたが、リングに触れずボードに当たりゴールしなかったボールを味方プレーヤーがとって、10秒間パスを回した後に、再度同じプレーヤーがシュートすること。

4　ボールを持っていない攻撃側のプレーヤーが、ボールをコントロールしていない相手チームのプレーヤーの１メートル横に両足をフロアにつけて立ち止まり、味方プレーヤーがゴール前に走り込み、相手チームのプレーヤーが守備の位置に行くことを遅らせること。

〔問 6〕 卓球の打法に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちどれか。解答番号は **12** 。

1　攻撃打法の総称であるロングの一つで、トップスピンを強くかけて打球する技術をドライブといい、カーブやシュートなど色々な種類がある。

2　体の中央ないしフォア寄りに飛んできた短いボールに対して、相手のバック側に曲がるようにカーブをかけながらバックハンドで打球する技術をカットという。

3　台から下がった位置で、自分のコートに弾んだボールの下降期に上から斜め下にスイングしてボールにバックスピンをかけながら打球する技術をツッツキという。

4　台の近くに立ち、バックスピンのかかった打球に対して、後ろから前の方向へスイングしてバックスピン球で返す技術をチキータという。

〔問 7〕 パラリンピックの競技に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。
解答番号は **13** 。

1 シッティングバレーボールは、床に臀部をつき、座った姿勢でプレーする６人制のバレーボールである。サーブ、レシーブの時は、臀部を床から離すことはできないが、スパイク、ブロックの時だけは、一瞬、床から離すことが認められる。

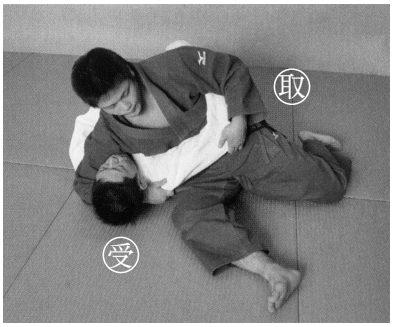
2 ゴールボールは、１チーム３人の選手がアイシェードという目隠しを装着して行う競技である。守備の時は、コーラーと呼ばれるガイドの声による指示や、ボールの音、相手の足音を聞き分け、３人で足以外の部分を使ってゴールを守る。

3 ボッチャは、ジャックボールと呼ばれる目標球である白いボールを投げ、赤、青のそれぞれ６球ずつのボールを投球して、いかに近付けるかを競う。手でボールを投げることができない選手は、足でボールをキックしたり、ランプを使ってボールを転がしたりすることができる。

4 陸上競技における４×100mユニバーサルリレーは、各走者の障害のカテゴリーが決まっており、男女混合で男女２名ずつのメンバーで行われる。バトンの代わりに襷を次の走者につなぐ。

〔問 8〕 次の図**ア**～**ウ**は、柔道の固め技について示したものである。また、A～Cは、これらの固め技に対する応じ方の指導に関する記述である。**ア**～**ウ**と、A～Cとの組合せとして適切なものは、下の**1**～**6**のうちのどれか。ただし、図中の取は「技をかける人」、受は「技を受ける人」を示している。解答番号は **14** 。

ア



イ

ウ

A　制されている脚を外して、技をかける人の脚をからめるよう指導する。
B　技をかける人の帯を持ってブリッジで返すよう指導する。
C　両手を技をかける人の肩や体側に当て、突き放しながら体をひねってうつ伏せになるよう指導する。

1	**ア**－A	**イ**－B	**ウ**－C
2	**ア**－A	**イ**－C	**ウ**－B
3	**ア**－B	**イ**－A	**ウ**－C
4	**ア**－B	**イ**－C	**ウ**－A
5	**ア**－C	**イ**－A	**ウ**－B
6	**ア**－C	**イ**－B	**ウ**－A

〔問 9〕 剣道における伝統的な行動の仕方を守る礼法指導に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **15** 。

1 武道場に入る時は、靴を脱ぎそろえて、素足になり、上体を約30度前傾する立礼を行う。退室する時も、感謝の心をもち、立礼をするよう指導する。

2 座る時には、右足を一歩後ろに引き、床に右膝そして左膝の順につけ、つま先を伸ばして座る。立つ時には、両膝を床につけたまま腰を上げ、腰を上げながらつま先を立て、左足を一歩前に出しながら続いて右足をそろえて立ち上がるよう指導する。

3 試合では、開始線に進む前に、立会の間合、約９歩の距離から提刀のまま上体を約30度前傾し立礼をする。帯刀して右足から歩み足で７歩前進し、８歩目に剣先が触れない程度に竹刀を抜き合わせ、左足を引き付けて蹲踞するよう指導する。

4 納める時は、蹲踞の姿勢からゆっくりと立ち上がった後に、右手で竹刀を左腰に帯刀し、左足から小さく５歩下がり、提刀となって座礼をするよう指導する。

〔問 10〕 高等学校学習指導要領解説保健体育編　体育編（文部科学省　平成30年７月）のダンスの入学年次において身に付けることができるよう指導するとされている事項のうち、フォークダンスに関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **16** 。

1 越中おわら節などの小道具を操作する踊りでは、手に持つ鳴子のリズムに合わせて、沈み込んだり跳びはねたりする躍動的な動きで踊ること。

2 こまづくり唄などの労働の作業動作に由来をもつ踊りでは、種まきや稲刈りなどの手振りの動きを強調して踊ること。

3 ヒンキー・ディンキー・パーリ・ブーなどのゲーム的な要素が入った踊りでは、グランド・チェーンの行い方を覚えて次々と替わる相手と合わせて踊ること。

4 オスローワルツなどの軽やかなステップの踊りでは、グレープバインステップやハーモニカステップなどをリズミカルに行って踊ること。

〔問 11〕 中学校第１学年及び第２学年の「体育理論」における「運動やスポーツの学び方」に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **17** 。

1 運動やスポーツの課題を解決するための合理的な体の動かし方を技能といい、陸上競技におけるクラウチングスタートの方法が当てはまる。

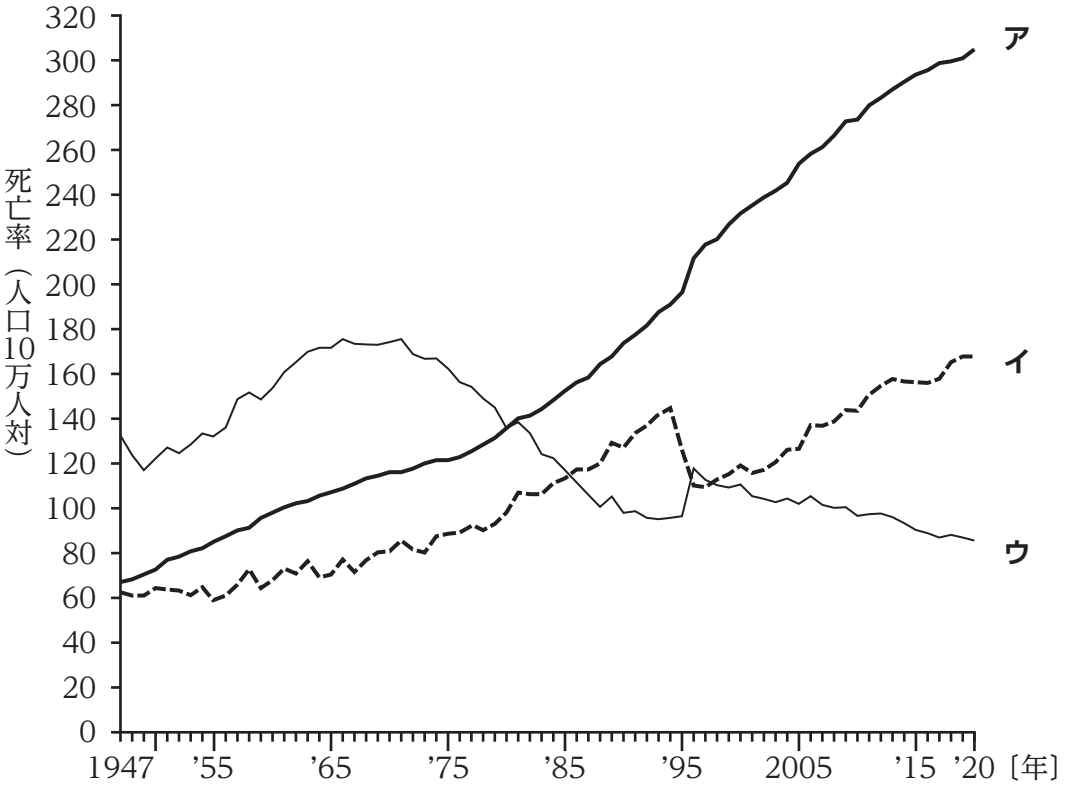
2 合理的な練習によって能力が身に付いた状態であることを技術といい、技術は個人の体力と関連している。

3 技術を選択する際の方針を戦術といい、スポーツの試合におけるパスかシュートかを選択することが例として挙げられる。

4 自分やチームの力、体調、試合日程に応じて合理的な練習計画を立てることを作戦といい、個人やチームの技能に応じて作戦を立てることが有効である。

4 「保健」に関する次の各問に答えよ。

〔問 1〕 次の図は、我が国の主な死因別の死亡率の年次推移を示したものである。図中の**ア**～**ウ**は、悪性新生物（腫瘍）、心疾患（高血圧性を除く）、脳血管疾患のいずれかが当てはまる。**ア**～**ウ**と、死因との組合せとして適切なものは、下の **1** ～ **6** のうちのどれか。解答番号は **18** 。



※ 心疾患（高血圧性を除く）は、1994年までは心疾患であり、それ以降は高血圧性を除く。

（厚生労働省 「令和２年（2020）人口動態統計月報年計（概数）の概況」から作成）

	ア	イ	ウ
1	悪性新生物（腫瘍）	心疾患（高血圧性を除く）	脳血管疾患
2	悪性新生物（腫瘍）	脳血管疾患	心疾患（高血圧性を除く）
3	心疾患（高血圧性を除く）	悪性新生物（腫瘍）	脳血管疾患
4	心疾患（高血圧性を除く）	脳血管疾患	悪性新生物（腫瘍）
5	脳血管疾患	悪性新生物（腫瘍）	心疾患（高血圧性を除く）
6	脳血管疾患	心疾患（高血圧性を除く）	悪性新生物（腫瘍）

〔問 2〕 次の表は、我が国の薬物乱用による少年の検挙人員の推移を示したものであり、表中の**ア**～**ウ**は、大麻、覚醒剤、危険ドラッグのいずれかが当てはまる。また、A～Cはそれぞれの薬物に関する記述である。**ア**～**ウ**と、A～Cとの組合せとして適切なものは、下の**1**～**6**のうちのどれか。解答番号は **19** 。

〔人〕

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和２年
ア	136	93	98	97	99
イ	211	301	434	615	899
ウ	14	2	1	2	2

（警察庁、厚生労働省、海上保安庁（厚生労働省集計）調べ「『第五次薬物乱用防止五か年戦略』　フォローアップ」から作成）

A　乱用される薬物に化学構造を似せて作られた物質などが添加された薬物で、どんな影響が身体に出るのか分からず、乱用による健康被害が発生している。

B　ゲートオブドラッグと言われる薬物であり、気分、情動、感覚、知覚、思考の変化が表れ、日常の自分とは異なった主観的な体験をすることとなる。

C　麻黄という植物から抽出された成分を原料とし、幻覚や妄想が現れ、精神や行動に異変を起こす中毒性精神病になりやすい薬物で、使用を止めても何かの刺激によって幻覚や妄想などが再び起こる。

1　**ア**－A　　**イ**－B　　**ウ**－C
2　**ア**－A　　**イ**－C　　**ウ**－B
3　**ア**－B　　**イ**－A　　**ウ**－C
4　**ア**－B　　**イ**－C　　**ウ**－A
5　**ア**－C　　**イ**－A　　**ウ**－B
6　**ア**－C　　**イ**－B　　**ウ**－A

〔問 3〕 心の健康に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **20** 。

1 統合失調症とは、心や考えがまとまりづらくなってしまう病気で、健康な時にはなかった症状が表れる陰性症状と、健康な時にあったものが失われる陽性症状とがある。

2 不安障害とは、精神的ストレスや身体的ストレスを背景に、脳がうまく働かなくなっている状態で、ものの見方や考え方が否定的になる。

3 うつ病とは、突然理由もなく、動悸やめまい、発汗、窒息感、吐き気、手足の震えといった発作を起こし、そのために生活に支障が出ている状態をいう。

4 摂食障害とは、食事の量や食べ方など、食事に関連した行動の異常が続き、体重や体型の捉え方を中心に、心と体の両方に影響が及ぶ病気をまとめた呼称で、10代から20代の若者が罹患することが多い。

〔問 4〕 次の記述は、睡眠に関するあるホルモンの説明である。このホルモンの名称として適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **21** 。

> 脳内の松果体において生合成され、催眠作用があり、生体リズム調節に重要な役割を果たす。明るい光によって分泌は抑制されるため、日中には分泌が低く、夜間に分泌量が増加する。ただし、夜間であっても強い照明を浴びれば、分泌量は低下する。

1 メラトニン

2 チロキシン

3 カルシトニン

4 パラトルモン

〔問 5〕 環境と健康に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **22** 。

1 温室効果ガスの増加により、降雨パターンが大きく変わり、乾燥地域では熱帯低気圧が猛威を振るい、熱帯地域では干ばつが進むので、世界中で熱中症の危険性が高まる。

2 オゾン層の破壊により、皮膚がんや白内障などの健康影響が出るのを防ぐため、1987年のパリ協定では世界共通の長期目標としてフロン類の規制、削減を徹底している。

3 地球温暖化によって蚊の分布域が拡大することなどにより、マラリアやデング熱など熱帯性の感染症の発生範囲が拡大し、感染症が増加する。

4 電気自動車から排出される一酸化炭素が大気中の水分と反応して酸性雨が降るようになり、喉、気管、肺などの呼吸器に悪影響を与える。

〔問 6〕 性をめぐる現代的な課題に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **23** 。

1 ＳＮＳに起因する自らを撮影した画像に伴う被害に遭った生徒は、中学生・高校生ともに減少傾向にあり、被害時にフィルタリングを利用している場合が多い。

2 性感染症報告数で最も多いのは、梅毒であるが、2010年から2019年までで急速に増加しているのは性器クラミジア感染症で、約10倍に増加している。

3 人工妊娠中絶実施率は近年減少傾向であるが、年齢階級別では、20歳未満、20～24歳及び25～29歳のうち、20歳未満が最も高い。

4 年齢別にみた周産期死亡率は、20歳未満や30代後半以降で高くなっており、年齢と妊娠・出産のリスクには関連があることについてあらかじめ理解しておく必要がある。

5 学習指導要領に関する次の各問に答えよ。

〔問 1〕 中学校学習指導要領保健体育の「各学年の目標及び内容」の〔内容の取扱い〕の第１学年及び第２学年に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **24** 。

1 「Ｂ器械運動」については、マット運動、鉄棒運動、平均台運動、跳び箱運動までの中から跳び箱運動を含む二を選択して履修できるようにすること。

2 「Ｃ陸上競技」については、「短距離走・リレー、長距離走、ハードル走」及び「走り幅跳び又は走り高跳び」のうち、どちらか一方を選択して履修できるようにすること。

3 「Ｄ水泳」については、クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライまでの中からクロール又は平泳ぎのいずれかを含む二を選択して履修できるようにすること。

4 「Ｅ球技」については、ゴール型、ネット型、ベースボール型までの中から二を選択して履修できるようにすること。

〔問 2〕 高等学校学習指導要領保健体育の「保健」の「内容」において、身に付けることができるよう指導するとされている事項として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **25** 。

1 現代社会と健康について、「応急手当」では、応急手当は、障害や疾病によって身体が時間の経過とともに損なわれていく場合があることから、速やかに行う必要があることについて理解を深めること。

2 安全な社会生活について、「労働と健康」では、労働災害の防止には、労働環境の変化に起因する障害や職業病などを踏まえた適切な健康管理及び安全管理をする必要があることについて理解を深めること。

3 生涯を通じる健康について、「精神疾患の予防と回復」では、精神疾患の予防と回復には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践するとともに、心身の不調に気付くことが重要であることについて理解を深めること。

4 健康を支える環境づくりについて、「食品と健康」では、食品の安全性を確保することは健康を保持増進する上で重要であること。また、食品衛生活動は、食品の安全性を確保するよう基準が設定され、それに基づき行われていることについて理解を深めること。